

国民民主

KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス 編集部 〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-1
電話:03-3595-9988 (代表) メール:press@minshin.or.jp URL:https://www.dplp.or.jp

こくみんみんしゅ

Press

号 外

2019年4月2号



流山市議会議員

藤井としゆき通信版

ホームページ <https://www.chiba-fujii.com/> メールアドレス go@chiba-fujii.com



前回の選挙前日、先日の事務所開きに引き続き、藤井俊行の為に街頭演説に駆けつけます。

とき：平成31年4月13日 午後2時～
場所：江戸川台 フードマーケット カドヤ前
弁士：

前内閣総理大臣 **野田佳彦** 衆議院議員

流山市長 **いざき義治**

流山市議会議員 **藤井としゆき**

前内閣総理大臣 野田佳彦 衆議院議員

来る!

藤井俊行後援会事務所

流山市西初石 3-96-2 神戸ヒルズ 101

TEL：04-7155-1760 FAX：04-7155-1761 携帯：090-3047-2218

1 一般会計予算について

平成31年度の流山市一般会計歳入歳出予算総額は600億6,700万円で、対前年度比+45億8,200万円(+8.3%)と増額、また、各特別会計及び上下水道事業会計を合わせた予算総額は1,033億4,469万1千円で、こちらも+49億1,668万円(+5.0%)と前年度より増額にないです。

2 藤井 俊行が一般質問で市長の経営戦略について問いました!

市長からの回答で、特筆すべき点は以下の通りです。

- ・建替工事について⇒長寿命化ができない「江戸川台小学校」「流山小学校」「北部中学校」について、先行して実施します。
- ・エレベーター設置について⇒東部公民館は2020年度に工事実施、北部公民館については2021年度に工事実施することを次期実施計画に位置付けます。

3 現政権下での消費税増税には反対!

今定例会で、陳情第5号「国に対し消費税増税中止を認める意見書の提出を求める陳情書」について審議いたしましたが、流政会や自由民主党、公明党の反対で否決となりました。

私はこの陳情に賛成でしたが、総務委員長という立場上、反対討論が出来なかったため、この場をお借りして考えを述べたいと思います。

私たち国民民主党は社会保障の充実のため、「消費税には一定の役割がある」と考えておりますが、今回、安倍首相が表明した今年10月の消費税10%引き上げには反対です。なぜならば、①軽減税率やポイント還元などの対策、②社会保障の充実・教育の負担軽減メニュー、③議員定数削減・行政改革など、その内容はどれも納得できるものではなく、「国民生活に悪影響を与える」と考えるからです。

①の『軽減税率』について、国会答弁を拝見する限り、全く道理のない不公平な制度であると感じます。例えば、同じ新聞を購入するにも宅配だと8%、お店だと10%、また、高額な消費ほど軽減額も大きくなるため、結果、高所得者のほうが優遇されることが想定できます。これに対し、政府から納得のできる答弁はありません。また、適用を求めて業界団体が陳情を繰り返し、利権の温床になることも懸念されます。また、『ポイント還元』については、「中小事業者で5%、コンビニで2%、大型スーパーで還元なし」というように購入場所によって還元率や税率が異なる複雑な仕組みであることから、消費者の混乱を招くことが容易に想像できます。加えて、ポイント利用方法の複雑さや事業者側のシステム導入費用の負担も含め、問題が山積みの制度であるといえるのではないのでしょうか。

②社会保障の充実・教育の負担軽減メニューの一環で約8,000億円もの予算を投じて実施される「幼児教育・保育無償化」は、既に認可幼稚園・保育所に通っている3～5歳の子どもを持つ家庭が中心であるため、より保育料が割高な0～2歳の子どもを抱える家庭にとってはほんの一部の恩恵しか受けられず、最も困っている待機児童家庭への対策としても不十分であるといえます。以上の点から、国民民主党としても私個人としても、現政権の進めている消費税増税の導入に対しては反対の立場を示します。

